



【学校教育目標】

笑顔いっぱい

Treasure Island



～気づき、考え、行動する 高島っ子を育てる～

長崎市立高島小中学校 校長 宇土 衛

自分の命は自分で守る！

4月17日、消防局の、、
消防士に來校いただき、今年度1回目の避難訓練を行いました。

「避難訓練は常に100点でなければなりません。学校目標『笑顔いっぱい』ですが、この学習だけは、笑顔ではだめなのです。」という私からの厳しい言葉に、少し驚いた様子の子もたちでしたが、どの子も大変集中して、真剣この学習に取り組んでいました。さすが高島っ子です。

高島小中学校では、災害時に次の合言葉をもとに避難を行います。

- ①：おさない
- ②：かけない（走らない）
- ③：しゃべらない
- ④：もどらない
- ⑤：ちかよらない



全員が真剣です

お礼の言葉で代表の さんが、「今日の避難訓練をもとに、家庭でも災害時には『おかしもち』を考えて行動します。」と話してくれました。まさに、私たちが伝えたかったことです。火事を含め、災害はいつ起こるか分かりません。どこにいても、「自分の命は自分で守る！」ことができるようになって欲しいと願います。



児童・生徒名等 は、保護者・地域の皆さまには、紙面でお知らせしたとおりです。

また、消火器は「ピノキオ」の合言葉で使うことも学びました。

- ①：ピンを外して
- ②：ノズルを向けて
- ③：距離をつめて
- ④：押す



ぜひ、ご家庭でも、災害時の避難等について話していただければと思います。

授業参観・PTA総会参加ありがとうございました

4月20日の授業参観及びPTA総会へのご参加ありがとうございました。小中各5学級の授業を参観いただきましたが、いかがだったでしょうか。本校は、児童数が少なく、小学校は「複式学級」による授業形態となります。小・中ともに人数が少ないという事実は変えることができませんが、それをプラス思考で前向きに捉えたいと考えます。

- 「人数が少ない」→「指導が行き届く」
 - ・教師が一人一人の子どもの思いや願いを十分に理解した上で指導にあたることができる。
- 「人数が少ない」→「表現力が育つ」
 - ・発表の機会が増える。授業はもとより、行事等の代表挨拶においても。
- 「直接指導できない場がある」
 - 「学び方が身に付く」
 - ・子ども自身の学ぶ態度をそだてること
- 「異年齢集団」→「共に育つ」
 - ・温かな人間関係を基盤とした磨き合いがなされる。

学習面、生活面、教育活動等、お子さんのことについてお気づきの点がありましたら、いつでもご連絡ください。よろしくお願いいたします。